

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療情報学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1)
対 象 学 年	1年	学期及び曜時限	後期	教室名	合同校舎702教室
担当教員	澄川 良一				
実務経験と その関連資格	<p>【実務経験】 姫路中央病院で医事課勤務、私立二見病院で医事課長、医療法人社団すすむ会で事務主任(診療所運営、レセプト、法人事務、介護老人保健施設)、事務長(訪問看護・居宅介護支援・訪問介護事業所立ち上げ、運営)を拝命 きのこケアプランセンターにて介護支援業務(ケアプラン作成→担当15名)を継続的に実施</p> <p>【関連資格】 診療報酬請求事務能力認定試験(医科)合格、社会福祉主事任用資格、介護支援専門員、訪問介護員(ホームヘルパー2級)、社会福祉士現場実習実習巡回指導者</p>				
《授業科目における学習内容》					
医療保険と社会福祉制度は両輪のように必要なものである。社会福祉制度を学ぶことにより患者様に対してのより良い助言ができるようになる。その助言ができるためにも必要な知識として学んでほしい。また医療機関の現状を医療機関の職員から抗議していただきより保険制度を知ることの重要性を学んでほしい					
《成績評価の方法と基準》					
レポート課題100%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
社会福祉関連法規(建帛社)					
《授業外における学習方法》					
医療機関の現場の方の特別講義					
《履修に当たっての留意点》					
「させられている」のではなく「すすんでする」ことを重要視します					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	社会保障制度について	社会福祉関連法規(建帛社)		
	各コマにおける授業予定	社会保障の概念と理念、制度の基本構造体系について学ぶ			
第2回	授業を通じての到達目標	社会保障制度について	社会福祉関連法規(建帛社)	各自でのノートづくり	
	各コマにおける授業予定	社会保障の実施主体、財源、現状と問題について学ぶ			
第3回	授業を通じての到達目標	各種制度について学ぶ	社会福祉関連法規(建帛社)	各自でのノートづくり	
	各コマにおける授業予定	社会福祉法・公的扶助(生活保護法)・児童福祉について学ぶ			
第4回	授業を通じての到達目標	各種制度について学ぶ	社会福祉関連法規(建帛社)	各自でのノートづくり	
	各コマにおける授業予定	高齢者福祉・障がい者について学ぶ			
第5回	授業を通じての到達目標	各種制度について学ぶ	社会福祉関連法規(建帛社)	各自でのノートづくり	
	各コマにおける授業予定	介護保険制度について学ぶ			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	各種制度について学ぶ	社会福祉関連法規 (建帛社)	各自でのノートづくり
	各コマにおける授業予定	地域賦活ケアシステムについて学ぶ		
第7回	授業を通じての到達目標	各種制度について学ぶ	社会福祉関連法規 (建帛社)	各自でのノートづくり
	各コマにおける授業予定	地域賦活ケアシステムについて学ぶ		
第8回	授業を通じての到達目標	医療機関の現状について学ぶ		
	各コマにおける授業予定	医療機関の職員から、保険制度を知っておく重要性、視能訓練士の資格だけでなく何を学べばいいかを学ぶ		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			